(用紙 日本産業規格A4縦型)

教 員 名 簿

		学	長	0	D	氏	名	等
調書番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>			年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
1	学長	<sup>オオクボ</sup> キョコ 大久保 清子 〈令和5年4月〉				博士 (経済学) 修士 (看護学)		一宮研伸大学看護学部 教授 (令和3年4月)

<sup>(</sup>注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

			教		員の		の	氏	名		(用)	4 縦型)	
一宮研伸力	大学	学大学院	看護学研	F究科		T				I			1
1 2	調書番号	専任等 区分	職位	<sup>フリガナ</sup> 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称		担当単位数		現 職 (就任年月)	申請大職等に係等にるの従事当たり
1	1	専	教授 (学長)	オオクボ キョコ 大久保 清子 〈令和5年4月〉		博士 (経済 学) 修士 (看護 学)		看護管理論※ 看護マネジメント学特論Ⅰ※ 看護マネジメント学特論Ⅱ※ 看護マネジメント学演習※	1前 1前 1後 1後	1	1 1 1	一宮研伸大学看護学部 教授 (令和3年4月)	5日
								看護学特別研究 看護研究法 I ※	1後-2通		1		
Q	1)	専	教授	アンドウ ショウコ 安藤 詳子 〈令和5年4月〉		博士 (医学)		看護倫理※ 急性・療養生活支援看護学特論 II ※ がん療養生活支援看護学特論 II ※ がん療養生活支援看護学特論 II ※ がん療養生活支援看護学特論 II ※ がん療養生活支援看護学学演習 がん療養生活支援看護学学実践論 II ※ がん療養生活支援看護学実践論 II ※ がん療養生活支援看護学実践論 II ※ がん療養生活支援看護学実践 II ※ がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 IV	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 0. 1 0. 1 2 3 2		一宮研伸大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日
								看護学特別研究	1後-2通	6	1		
;	3	専	教授	イシイ ノリオ 石井 成郎 〈令和5年4月〉		博士 (学術) 修士 (教育学)		看護研究法Ⅱ※ 看護科学特論Ⅰ※ 看護科学特論Ⅲ※ 看護科学演習	1前 1前 1後 1後	2	1 1 1	一宮研伸大学看護学部 教授 (平成30年4月)	5日
4	4	専	教授	<sup>オオタニ</sup> メグミ 大谷 恵 〈令和5年4月〉		修士 (看護学)		看護学特別研究  地域創成ケアシステム論※ メンタルヘルス支援看護学特論Ⅱ※ メンタルヘルス支援看護学演習※	1後-2通 6 1前 1 1後 1.6 1後 1.8		1 1 1	一宮研伸大学看護学部 教授 (令和3年4月)	5日
Ę	5	専	教授 (研究 科長)	サカキバラ ヒサタカ 榊原 久孝 〈令和5年4月〉		医学博士		看護学特別研究 地域創成ケアシステム論※ 看護研究法 I ※ メンタルヘルス支援看護学演習※ 看護学特別研究	1後-2通 1前 1前 1後 1後-2通	1. 3 0. 6 1. 5	1 1 1 1	一宮研伸大学看護学部 教授 (平成31年4月)	5日
(	6	専	教授	サクライ タケシ 櫻井 武 〈令和5年4月〉		博士 (医学)		医療英語特論※ 病態生理学特論※ フィジカルアセスメント※	1前 1前 1後	0. 3 1. 7 0. 4	1 1 1	一宮研伸大学看護学部 教授 (令和3年4月) BonBon株式会社	2日
1	7	専	教授	<sup>シモダイラ</sup> ユイコ 下平 唯子 〈令和5年4月〉		博士 (医学) 修士 (看護学)		看護理論※ コンサルテーション論※ がん療養生活支援看護学特論 II ※ がん療養生活支援看護学演習 がん療養生活支援看護学実践論III ※ がん療養生活支援看護学実習 I がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 II がん療養生活支援看護学実習 II	1 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	0. 7 2 0. 1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	一宮研伸大学看護学部 教授 (令和2年4月)	3日
								看護学特別研究	1後-2通	6	1		
ξ	9	専	教授	/ムラ チフミ 野村 千文 〈令和5年4月〉		博士 (看護 学) 修士 (数理 学)		地域創成ケアシステム論※ 看護理論※ 看護理論※ 者護倫理※ メンタルヘルス支援看護学特論 I ※ メンタルヘルス支援看護学演習※	1後 1前 1後	0. 9 1. 7 1. 9	1 1 1 1	一宮研伸大学看護学部 教授 (平成29年4月)	5日
	$\dashv$							看護学特別研究	1後-2通		1		
Q	2	専	教授	ブジモト エツコ 藤本 悦子 〈令和5年4月〉		医学博士 学士 (看護 学)		看護教育論※ 医療英語特論※ 病態生理学特論※ フィジカルアセスメント※ 看護科学特論Ⅱ※ 看護科学特論Ⅲ※ 看護科学演習 看護学特別研究	1前 1前 1前 1後 1前 1後 1後 1後 1後-2通	2 0.3 2 2	1 1 1 1 1 1 1	一宮研伸大学看護学部 教授 (令和4年4月)	5日
	3	専	准教授	スズエ トモエ 鈴江 智恵 〈令和5年4月〉		博士 (福祉経営) 修士 (医療・ 福祉マネジメ ント)		有護子符別研究 看護教育論※ 看護マネジメント学特論Ⅰ※ 看護マネジメント学特論Ⅱ※ 看護マネジメント学複習※ 看護マキジメント学演習※ 看護学特別研究	1後-2週 1前 1前 1前 1後 1後 1後-2通	0. 3 0. 9 1 1. 3 1. 7	1 1 1 1 1 1	一宮研伸大学看護学部 准教授 (平成29年4月)	5日

11	専	准教授	オグラ クミコ 小倉 久美子 〈令和5年4月〉	修士 (看護 学)	看護倫理※ 病態生理学特論※ 急性・療養生活支援看護学特論 I ※ 急性・療養生活支援看護学演習※ がん療養生活支援看護学実践論 I ※ 看護学特別研究	1前 1前 1後	0. 3 0. 3 2 1 0. 1	1 1 1 1 1	一宮研伸大学看護学部 准教授 (平成29年4月)	5日
4	専	准教授	コジマ トクコ 小島 德子 〈令和5年4月〉	博士 (看護学)	看護倫理※ 次世代育成看護学特論 I ※ 次世代育成看護学特論 I ※ 次世代育成看護学演習※ 看護学特別研究	1後 1前 1後 1後 1後 1後-2通	0. 3 1. 7 1. 1 1. 4	1 1 1 1	愛知医科大学 講師 (平成25年6月)	5日
(5)	専	准教授	マスナガ エツコ 増永 悦子 〈令和5年4月〉	博士 (教育) 修士 (教育 ファシリテー ション学)	地域創成ケアシステム論※ 看護研究法Ⅱ※ 死生学※ 急性・療養生活支援看護学特論Ⅱ※ 急性・療養生活支援看護学特論Ⅱ※ がん療養生活支援看護学特論Ⅰ※ がん療養生活支援看護学演習 看護学特別研究	1後 1後 1後	1 0.7 1.3 2 1 1.9	1 1 1 1 1 1 1	一宮研伸大学看護学部 准教授 (平成29年4月)	5日
6	専	講師	<sup>オオセ</sup> ケイコ 大瀬 恵子 〈令和5年4月〉	修士(看護学)	次世代育成看護学演習※	1後	1. 7	1	一宮研伸大学看護学部 講師 (令和2年4月)	5日
16	専	講師	サクマ ミサト 佐久間 美里 〈令和5年4月〉	修士(看護学)	メンタルヘルス支援看護学特論 I ※ メンタルヘルス支援看護学演習※	1前 1後	0. 6 1. 4	1 1	一宮研伸大学看護学部 助教 (令和3年4月)	5日
17	専	講師	タバタ マスミ 田畑 真澄 〈令和5年4月〉	修士 (社会福 祉学)	フィジカルアセスメント※	1後	0.6	1	一宮研伸大学看護学部 講師 (平成29年4月)	5日
18	専	講師	ババ ミホ 馬場 美穂 〈令和5年4月〉	修士 (看護 学)	地域創成ケアシステム論※	1前	0. 1	1.	一宮研伸大学看護学部 講師 (令和元年9月)	3日
19	専	講師	ビダータケシ 肥田 武 〈令和5年4月〉	修士(教育学)	看護研究法Ⅱ※ 看護教育論※ 看護科学特論Ⅰ※	1前 1前 1前	0. 9 0. 9 0. 6	1 1 1	一宮研伸大学看護学部 講師 (平成29年4月)	5日
21	兼任	講師	ハリモト コウヘイ 張本 浩平 〈令和5年4月〉	学士 (保健学)	地域創成ケアシステム論※	1前	0. 1	1	株gene代表 (平成19年1月)	
22	兼任	講師	タカハシ ハラ 高橋 原 〈令和5年4月〉	博士 (文学)	死生学※	1後	0.3	1	東北大学大学院 文学研究科 (平成24年4月)	
23	兼任	講師	タニヤマ ヨウゾウ 谷山 洋三 〈令和5年4月〉	博士 (文学)	死生学※	1後	0.4	1	東北大学大学院 文学研究科教授 (平成24年4月)	
7	兼任	講師	イワイ ミョコ 岩井 美世子 〈令和5年4月〉	修士 (看護学)	コンサルテーション論※ がん療養生活支援看護学実践論Ⅱ※ がん療養生活支援看護学実践論Ⅲ※ がん療養生活支援看護学実習Ⅱ がん療養生活支援看護学実習Ⅲ がん療養生活支援看護学実習Ⅲ がん療養生活支援看護学実習Ⅲ	1前 1後 1後 2前 2前	0. 3 0. 3 0. 9 2 2 4 2	1 1 1 1 1 1 1	名古屋大学大学院 医学研究科 博士後期課程在学中 (令和2年4月)	
25	兼任	講師	カネダ ミョ 兼田 美代 〈令和5年4月〉	修士 (看護学)	コンサルテーション論※	1後	0.3	1	一宮研伸大学 准教授 (令和3年3月まで)	
26	兼任	講師	クマチ ミエ 熊地 美枝 〈令和5年4月〉	修士 (看護学)	コンサルテーション論※	1後	0.4	1	岩手医科大学 (令和3年4月)	
27	兼任	講師	ナガサワ ヨシノブ 永澤 悦伸 〈令和5年4月〉	博士 (医学) 修士 (看護学)	臨床薬理学特論	1前	2	1	東邦大学 薬学部 (平成28年2月)	
 28	兼任	講師	イオ コウジ 井尾 公司 〈令和5年4月〉	修士 (経済学)	看護マネジメント学特論 I ※	1前	0. 3	1	社会医療法人大雄会 法人本部経営企画部 長 (平成26年4月)	
29	兼任	講師	ヒビノ トモヤ 日比野 友也 〈令和5年4月〉	博士 (保健学)	看護マネジメント学特論 I ※	1前	0. 1	1	大雄会第一病院 事務長 (令和2年4月)	
30	兼任	講師	オカヤマ(ハセガワ) ミサコ 岡山(長谷川)ミサ子 〈令和5年4月〉	学士 (教養)	看護マネジメント学演習※	1後	0.1	1	オフィスJOC 代表 (平成31年4月)	
31	兼任	講師	シミズ テルコ 清水 輝子 〈令和5年4月〉	専門学校卒	看護マネジメント学演習※	1後	0. 2	1	大雄会病院 総看護師長 (昭和63年9月)	
32	兼任	講師	スミダ チゾコ 住田 千鶴子 〈令和5年4月〉	修士 (看護学)	看護マネジメント学演習※	1後	0.2	1	稲沢市民病院看護局 看護局長 (平成22年4月)	
33	兼任	講師	<sup>タカハシ</sup> ユキ 高橋 由紀 〈令和5年4月〉	博士 (看護学)	次世代育成看護学特論 I ※ 次世代育成看護学特論 I ※		0. 4 0. 4	1 1	名古屋大学大学院医学 系研究科 総合保健学 専攻 看護学科 准教授 (平成11年4月)	
34	兼任	講師	カトウ チアキ 加藤 千明 〈令和5年4月〉	修士 (看護学)	次世代育成看護学特論Ⅱ※	1後	0.4	1	一宮研伸大学 准教授 (平成29年4月)	
35	兼任	講師	<sup>タテマツミワ</sup> 立松美和 〈令和5年4月〉	短期大学士	急性・療養生活支援看護学特論 I ※	1前	0.1	1	名古屋掖済会病院 看護師長 (平成14年4月)	

	П		Ι	ヨコイ ヒロコ				1	1	名古屋掖済会病院		
_	36	兼任	講師	横井博子	専門学校卒	急性·療養生活支援看護学特論 I ※	1前	0.1	1	看護師長 (平成3年4月)		
-	$\vdash$			ハタケヤマ カズト				+	+	一宮研伸大学看護学部		
_	37	兼任	誰師	畠山 和人	修士	メンタルヘルス支援看護学特論 1 ※	1前	0.3	1	准教授		
	01	N/IT	D44-Hub	〈令和5年4月〉	(看護学)	グラブル が 八人返有殴丁N哺1.5	1 1913	0. 5	1	(平成29年4月)		
	H			マエガワサナエ				+	+	訪問看護ステーション		
_	38	兼任	講師	前川 早苗	修士	メンタルヘルス支援看護学特論Ⅱ※	1後	0.4	1	あいさ		
	50	N/IT	D44-Hub	〈令和5年4月〉	(看護学)	グラブル が 人及有段子 川端 日本	1 1/2	0. 1	1	(平成31年4月)		
	t			イトウ ユウジ					1	総合大雄会病院		
_	39	兼任	誰師	伊藤 雄二	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0.3	1	医師		
	00	N/II	D43-Huls	〈令和5年4月〉	E 1 14 T	770冰及工门入级有吸 1 内隔显示	1100	0.0	1	(平成18年4月)		
	Ħ			カトウ タカユキ				+	1	総合大雄会病院		
	40	兼任	講師	加藤貴之	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0.1	1	医師		
	10	N/II	D43-Huls	〈令和5年4月〉	E 1 14 T	770冰及工门入级有吸 1 内隔显示	1100	0. 1	1	(平成24年4月)		
	t			カトウ トシオ					1	総合大雄会病院		
_	41	兼任	誰師	加藤 俊男	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0. 1	1	医師		
	11	N/III	D43-Huls	〈会和5年4月〉	E 1 14 T	770冰及工门入级有吸 1 内隔显示	1100	0. 1	1	(平成9年12月)		
	Ħ			シマヅ ミツマ				+	1	総合大雄会病院		
_	42	兼任	講師	嶋津 光真	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0.1	1	医師		
	12	ALC IT	D12 1-1	〈令和5年4月〉	E 110 T	N / O M X IIII X IX H IX 1 IV IIII III / III	- 10	0.1	1	(平成13年8月)		
	$\vdash$			/ サイロジャ・4/7 / ノナカ ケンイチ				+	+	総合大雄会病院		
_	43	兼任	誰師	野中 健一	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0.1	1	医師		
	10	N/III	D43-Huls	〈令和5年4月〉	E 1 14 T	770冰及工门入级有吸 1 内隔显示	1100	0. 1	1	(平成25年10月)		
	H			マツヤマーヤスシ				1		総合大雄会病院		
_	44	兼任	誰師	松山 恭士	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0.3	1	医師		
	1.1	ALC IT	D12 1-1	〈令和5年4月〉	E 110 T	N / O M X IIII X IX H IX 1 IV IIII III / III	- 10	0.0	1	(平成29年4月)		
	Ħ			ミノシマ ケンイチ						総合大雄会病院		
_	45	兼任	講師	蓑島 謙一	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0.1	1	医師		
		7114122	B12 (-)	〈令和5年4月〉		1 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 1 1 1 1 1 1	- 1	1	1	(平成11年4月)		
	Ħ			ムシカ ヨシノリ						総合大雄会病院		
_	46	兼任	講師	武鹿 良規	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0.3	1	医師		
				〈令和5年4月〉						(平成13年1月)		
				ヤマダーマサヒデ				T .		総合大雄会病院		
_	47	兼任	講師	山田 昌秀	医学博士	がん療養生活支援看護学特論Ⅲ※	1後	0.3	1	医師		
				〈令和5年4月〉				1		(平成30年4月)		
				アキヤマ マリ	修士			T .		日本医科大学		
_	48	兼任	講師	穐山 真理	(看護学)	がん療養生活支援看護学実践論 I ※	1前	0.4	1	附属病院		
				〈令和5年4月〉	(有護子)			1		(平成元年4月)		
				エンドウ タカコ	修士					東都大学沼津		
_	49	兼任	講師	遠藤 貴子	(看護学)	がん療養生活支援看護学実践論 I ※	1前	0.6	1	ヒューマンケア学部		
				〈令和5年4月〉	(有護子)					(令和3年4月)		
					カモガワ ナナエ	修士				1	東海大学医学部	
_	50	兼任	講師	鴨川 七重	(看護学)	がん療養生活支援看護学実践論 I ※	1前	0.3	1	付属病院		
				〈令和5年4月〉	(有喪子)					(平成11年4月)		
				ヤノ カズミ	修士					国際医療福祉大学		
_	51	兼任	講師	矢野 和美	(看護学)	がん療養生活支援看護学実践論 I ※	1前	0.3	1	(平成31年4月)		
				〈令和5年4月〉	(有喪子)					(十成31年4月)		
				<u> </u>	<u> </u>	·				•		

				専任	:教員の年齢	満成・学位	区保有状況		(用紙 )	日本産業規格」	11111111
職	位	学 位	29 歳以下	30 ~ 39 歳	40 ~ 49 歳	50 ~ 59 歳	60 ~ 64 歳	65 ~ 69 歳	70 歳以上	合 計	備考
		博 士	人	人	人	2人	1人	1人	4人	8人	
		修士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
教	授	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		短期大	人	人	人	人	人	人	人	人	
		その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
		博士	人	人	人	1人	1人	1人	人	3人	
		修士	人	人	人	人	人	1人	人	1人	
准 教	牧 授	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		短期大学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
		博士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		修士	人	1人	1人	2人	1人	人	人	5人	
講	師	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		短期大学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
		博士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		修士	人	人	人	人	人	人	人	人	
助	教	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		短期大学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
		博士	人	人	人	3人	2人	2人	4人	11人	
		修士	人	1人	1人	3人	1人	1人	人	7人	
合	計	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
		短期大学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
(注)		その他	人	人	人	人	人	人	人	人	

<sup>(</sup>注)
1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
3 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度における状況を記載すること。
4 専門職大学院若しくは専門職大学の前期課程を修了した者又は専門職大学又は専門職短期大学を卒業した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。